

「開かれた議会」を目指す!



第37号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 (有)奄美新生社印刷

伊仙町議会だより



明けましておめでとうございます。本年も「開かれた議会」を目標に掲げ、町民の意思を最大限に反映できるように、議会活動を積極的に行ってまいりますので、より一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。  
平成25年1月 伊仙町議会議員一同

目次

平成24年第4回定例会報告関連（議決結果・一般質問関連）… 3P~5P

議会改革検討特別委員会設置・報告関連……………6P

新 町民の声<第1号 佐倉 功一さん（自営業）> ……………7P

議会中継のお知らせ・議会の動き……………8P

## 年始挨拶



伊仙町議会

議長 常 隆之

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、伊仙町議会を代表して、町民の皆様にごあいさつを申し上げます。

皆様には、希望にあふれた新春をお健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から町政に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、町制施行50周年

にあたり、多くの町民の皆様及び関東・関西他多くの郷友会の皆さまとともに盛大にお祝いできたことに深く感謝申し上げます。

愛する故郷伊仙町をもてなしの町としてさらに発展させるため、われわれ議員も一層の努力を重ねていくよう、決意を新たにしているところであります。

さて、国政においては、自民党・公明党の連立政権が3分の2以上を占めるといふ大躍進を見せ今後の動向が注目されます。

また、中国による尖閣諸島問題、北朝鮮による弾道ミサイル発射と問題は山積しています。新政権のこれからの大いに期待していきたいものです。

昨年は、相次ぐ台風により、人家及び畜舎、農作物と甚大な被害に見舞われました。被災者の皆様には、心からお見舞い申し上げます。改めて、災害に強いまちづくりと危機管理体制の重要性を認識させられた年でもありました。

これからの地方自治は、「自らの責任において決定していく」という本来の姿を実現するため、今後は議決権や調査権等を有する議会の役割がますます重要になってきます。

このような状況の中で、12月議会において議会改革検討特別委員会を設置して、議会改革に自ら取り組んでいるところであります。

また、平成23年12月議会からインターネットでの議

会の生中継を開始するなど開かれた議会の運営にも努めています。

われわれ議会は、多様化する社会・経済情勢の変化を的確に把握し、今後も創意工夫を重ね町当局と互いに協力し、適度な緊張感を持ちながら、町民の皆様が町政運営に参加できるよう努力してまいります。

どうか、本年もわれわれ議会に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りし、新年のあいさつをいたします。

## 平成24年第4回定例議会議決結果一覧（会期12/11～12）

番 号	議 案 等	採決結果
承認第8号	平成24年度伊仙町一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認	承認
議案第60号	伊仙町税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	伊仙町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第62号	伊仙町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第63号	県営特定地域振興生産基盤整備事業農地整備事業分担金の負担割合	可 決
議案第64号	徳之島地区介護保険組合の共同処理する事務の変更及び同組合同規約の変更	原案可決
議案第65号	鹿児島県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び同組合同規約の変更	原案可決
議案第66号	平成24年度伊仙町一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第67号	平成24年度伊仙町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第68号	平成24年度伊仙町介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第69号	平成24年度伊仙町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第70号	平成24年度徳之島交流ひろば「ほーらい館」特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第71号	平成24年度伊仙町都市公園等統合事業 義名山体育館増築工事 建築1工区 請負変更契約について	可 決
	追加日程	
発議第6号	議会改革検討特別委員会設置について	設 置

## 平成24年第4回定例議会陳情結果一覧

陳情第10号	議会改革に関する条例改正についての陳情	不採択
陳情第11号	オスプレイの沖縄配備を撤回させ、低空飛行訓練反対を求める意見書採択について	継続審査
要 望 書	商工会に対する平成25年度補助金等に関する要望書	文書配布
	以下余白	

# 平成24年 第4回定例会 (12月) 一般質問



美島議員

**問** 平成23年度に計画のあった、伊仙町辺地総合整備計画のなかに地場産業振興施設(加工施設)の予算3000万円の計画があったが、計画変更による事業への影響や変更に至った理由はなぜか。

**答** 変更した訳ではありませんが。27年度に計画してあります。また地場産業振興施設の建設は25年度に製糖工場を計画しております。

**問** 町長、副町長、経済課も農高跡地に長寿食特産品加工販売施設整備事業として、建設の予定計画が進められていた。農業生産額50億円達成の目標も

あり、町長の大きな政策のもと・Uターンを対象に定住促進で人口増につなげる大きな目標でもあったはず。また平成24年4月1日オープン予定の徳之島食肉加工センター(と畜場)を有効活用し、外貨を稼ぐため、大きな期待もあった。さらにふるさと雇用再生特別基金事業を利用して島の黒豚を加工販売していく準備も進められていました。なぜ、4月1日オープン予定であった食肉加工センターが8カ月余りも運転利用ができないのか、伊仙町も多額の負担金を支出しており、当時の計画に連合長としても関係しながら、そのことについて大きな責任があるが、見解を求める。

**答** 三町広域連合のことですので、両町に迷惑をかけることにもなりませんので、答弁は控えさせていただきます。



本来のオープン予定日から大幅に遅れている食肉加工センター(と畜場)。本格運用ができるよう早期の対応が求められる。

いただきます。

**問** 水道行政について、水道事業は特別会計で、水道使用料金で事業は成り立っているが、伊仙町における事業の運営状況はどうか。また水道料金徴収対策もどうなっているのか。さらに行政文書開示請求が出されていると聞いているが、どうなっているのか。

**答** 平成15年度以前の滞納額については基本料だけ取って、残った額については取らなくていいと不能欠損で扱っている。(11,706,840円)この他にも数百件あるとのこと。不能欠損は議会の議決のないまま当時の担当職員は、課長から

の指示でパソコン処理を行っているが、その後の滞納処理ができない状況であった。このことを知った町民から行政文書開示請求が出されていたが、隠蔽工作や日付の改ざん、公文書偽造のため法で定められた期限内で提出ができなかったのではないかと。あきらかな違法行為であるが町長の見解は。



上木議員

**問** 伊仙町情報公開条例に基づく行政文書開示について、水道料金の不能欠損処理が違法・杜撰に執行されている事実を中心とした、「行政文書開示請求」が町条例第4条の規定・様式に則って瑕疵なく平成24年7月1日に伊仙町総務課に郵送された。ところが、同文書の受付受理日は8月9日に改ざんされ、条例11条の開示請求のあったその日から、30日以内

**答** 内容については時間が経っており、記憶も薄れがちですが、条例に関する勉強不足で期限(30日以内)が過ぎたことは、条例違反であると思います。今後このようなことがないよう職員全員が緊張感をもって職務にあたりたいと思います。申し訳ありませんでした。

**答** 情報開示決定通告が30日以内との認識がなかった。町条例について勉強不足でありました。深く反省致します。畜舎、倉庫、臨時用メーターの未設置件数も不明で、積年の水道料金滞納額の件数も多く、消滅時効の調査・照合等事務も煩雑で、日時を要

している。今回の件につきましては、条例違反であります。今後このようなことにならないよう条例遵守に努めます。

**問**

水道料金の徴収について、設置されている水道メーターを検針しないで料金徴収をしたり、水道メーターを設置しないで水道水を使用しているところもあるとの事。また不能欠損処理が法律で定められた正当な手順、手続き抜きで不能欠損処分されているとのことでもある。これは町の貴重な財源でもある。公正・公平な行政運営をする必要があることから、このことは看過できない。実態はそれぞれどうなっているのか。

**答**

水道メーターの検針、未設置、不能欠損処理の整合性など水道事業の業務全般について今、調査検証中であります。不能欠損処理につきましては、水道債権消滅時効の事務について、法令とおり1件ずつ詳しく調査・検証し

て合法化する措置を行っております。また滞納関係者に事情を説明し、料金を徴収します。

**問**

伊仙町社会福祉協議会の組織形態の在り方について、関係行政庁の職員が法人の役員になることについて、社会福祉法第7章社会福祉事業第61条（事業経営の準則）に規定する公・私分離の原則に照らし、適当でないの差し控えること。「地方公共団体の長等、特定の公職にある者が慣例的に理事長に就任したり、役員として参加することは適当でない」とのこと。社会福祉事業の経営は法第3条、第4条及び第5条の趣旨を尊重し、法61条の事業経営の準則に合致するものであることとなっている。さて、「伊仙町社会福祉協議会の理事長は、町の予算を議決する、議決権を持ち、町政をチェックする立場にある現職の町議会議員であります。」社会福祉協議会職員92人の人事権と

**問**

伊仙町社会福祉協議会の組織形態の在り方について、関係行政庁の職員が法人の役員になることについて、社会福祉法第7章社会福祉事業第61条（事業経営の準則）に規定する公・私分離の原則に照らし、適当でないの差し控えること。「地方公共団体の長等、特定の公職にある者が慣例的に理事長に就任したり、役員として参加することは適当でない」とのこと。社会福祉事業の経営は法第3条、第4条及び第5条の趣旨を尊重し、法61条の事業経営の準則に合致するものであることとなっている。さて、「伊仙町社会福祉協議会の理事長は、町の予算を議決する、議決権を持ち、町政をチェックする立場にある現職の町議会議員であります。」社会福祉協議会職員92人の人事権と

**答**

4億8257万9千円の執行権を持つ代表者でもありません。政治的中立、公平・公正で最高の名誉職と尊敬される地位に現職議員が就任するのは異常ではないか。町長の見解を求めます。

**問**

今の人事体制になって良くなっておりません。何ら問題はありませぬ。

**答**

学校給食の現状について調査したことはあるのか。



子供たちの成長に合わせた栄養管理や給食の量を調査のうえ、食に対する教育も必須課題である。

**答**

先生方の話では、空腹感についての訴えは聞いたことはないとのことですが、個人差も考えられるので、各学校で対応で

きますとのことでした。保護者を交えた学校給食・食事マナーなどの意見交換会、研修については栄養士を講師に3学校では実施済みとのこと。これは学校側からの要請でやっているもので、他の学校でも開催されたらよいのではと考えております。

**問**

犬布中学校の体育館について、雨漏りはどうなっているのか。

**答**

体育館については、学校、教育委員会、町当局で話し合い、今年度中に完璧な補修工事を施工することと決定しております。

**水道事業における今後の課題とおいしい水をお届けするために（議会からのお願ひ）**

水源地からご家庭までにお届けする水道管や浄水場の維持管理に要する費用など水道事業に要する経費は、町民の水道料金で賄われており、今後も健全な運営を確保できるよう努力しているところであります。

その中で、水質の問題・水道料金等に関する問題点が議会の中で取り上げられ、いろいろと執行部とも議論を交わしましたが、特に水道事業に関する料金のあり方については、「料金は、公正妥当なものでなければならず、かつ能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、水道事業の健全な運営を確保する事ができるものでなければならぬ」と規定されています。ここで、水道メーターの未設置等々、町民に対する公平さに欠けていることもあり、早急に改善していかねばならないと考えています。

つきましては町民のみならず、水道料金が支える施設運営にご理解をいただき、メーター未設置（倉庫・牛舎・園芸施設等々）の方、または水道料金の支払い方法（口座引き落とし等）などいかなるご相談でも水道課の方まで一度ご連絡を頂きますようお願い致します。

今後とも、水道行政をはじめ町政運営の財源となる各種税の納付をよろしくお願い申し上げます。



## 奄美群島市町村議会議長会副会長・ 鹿児島県町村議会議長会理事就任



伊仙町議会議長  
**常 隆 之**

昨年、11月26日の奄美群島市町村議会議長会において役員改選があり、本町議会の常 隆之 議長（伊仙町馬根）が副会長に就任し、それに伴う鹿児島県町村議会議長会の役員改選でも県町村議会議長会理事に就任することとなりました。

就任にあたり、鹿児島県内並びに奄美群島における各種懸案事項や国に対する要請活動など、県内はもとより奄美群島発展に資する議長会役員の一員として重責を担うこととなりました。

ここに、町民の皆様へ就任のご報告をいたしますとともに、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 議 会改革検討特別委員会設置

去る、平成24年第4回伊仙町議会定例会において、議会活性化並びに議会改革を検討する特別委員会が、議員発議で本会議に提出され決定いたしました。

設置の理由は、地方分権の時代に突入して、全国的に自治体や議会に関わる積極的な改革が断行されているなかで、私たち伊仙町においても例外ではなく、議会改革に関しては、議会議員の報酬・定数問題等々が議会内外で議論されています。したがって、この議会改革に関する諸問題等を検討するため同特別委員会を設置いたしました。

これまでも、本町議会は幾度となく議会改革に関する議論を議会や所管事務調査等を行い継続的に勉強会と題して行ってまいりましたが、今回はその総括として改めて特別委員会を設置し、町民の皆様をはじめ広く有識者のご意見等を賜りながら行っていきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ○本町議会改革に関する活動履歴（平成22年2月3日～現在）

#### 議会中継システム導入

（鹿児島県内はもとより各マスコミにより「開かれた議会」が実現し、大きな評判となりました。）

#### 議会改革に関する先進地研修

（国内自治体初で議会基本条例の制定をした北海道夕張郡栗山町議会）

#### 米軍普天間基地移設に関する現地調査並びに報告会実施

（報告会では約200名程が来場し、現地調査の報告を詳細にわたって行い、反対に向けての大きな支持を得ました。）

#### 議会議員報酬1割カット実施（平成24年7月～平成25年3月まで）

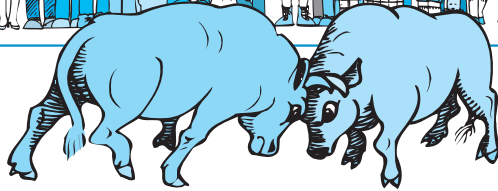
#### 奄美群島各市町村議会の議員報酬並びに定数問題についての一斉調査実施。

#### 議会基本条例についての勉強会実施。 他



米軍基地調査報告会の様子  
（平成22年6月17日開催）

## 町民の声 (第1号)



ここでは、町民の皆様をはじめ、伊仙町にゆかりのある皆様の声を直接お聞きし、これからの伊仙町に期待すること、議会に対しての要望などを「町民の声」と題して連載していきたいと思っております。

「議会だより」を通して是非皆さんの意思を町政に反映させてみませんか。

投稿されたい方がいらっしゃいましたら是非議会事務局（86-3111）までご連絡下さい。お待ち申し上げます。

### 佐倉 功一さん

(住所：伊仙町伊仙 職業：自営業)



#### ① 伊仙町に暮らして感じること。

- ・熱い人情味溢れ、結いの伝統が受け継がれている島。
- ・お互いに思いあうことを大切にして、またおもてなしの心で島内外の方を元気にする町。
- ・小児科または専門医が常勤していない不安要素。

#### ② 伊仙町をPRするために必要とを感じること。

- ・豊かな自然と人情味溢れる地域性を活かした町。
- ・長寿世界一を2人も輩出した奇跡の伊仙町であり、また子宝日本一の町でもある伊仙町。もっとアイデアを出し合って上手に活用するべきではないだろうか。
- ・平成28年を目標に奄美群島世界自然遺産登録を目指していますが、登録が実現すれば、国内外の知名度は非常に高く、このチャンスを町民または島民全体で盛り上げることが必要だと思います。
- ・アメリカNYで「伊仙町が、なんで長寿であるのか？」と意見広告をうつ、必要性としては、存在を示し日本の多様性を訴える。アメリカでの認知度は世界に通じる。

#### ③ 伊仙町議会に対しての要望等。

- ・未来の伊仙町を担う人材育成（学校教育・青少年教育の充実）
- ・昨年の7月26日に、子ども議会を初めて傍聴いたしました。小学校、中学校の児童生徒の代表が議員席に座り、各校区代表がそれぞれ順に質問や要望をし、それに対して執行部の町長さんを始め各課長さんが丁寧にわかりやすく真剣に答弁をしてくださいました。子どもたちにとっても良い経験をさせて頂いていると感じました。これからも続けて欲しいと思っております。
- ・不法投棄が依然として多く感じます。町民のモラルが非常に問われる問題であり、世界自然遺産登録に向けて大きなデメリットです。厳しい罰則を議会で作ってほしい。

#### ④ 今後の伊仙町に期待すること。

- ・Uターン、Iターン者の積極的な受け入れ整備。
- ・自然エネルギーの先進的な導入、エコな町。
- ・大学か大学院を誘致して、農高跡地を利用して奄美の特異な環境をベースに世界的バイオ技術を持って特化した大学院を作る。学生は留学生が8割とする。理由は各国に波及効果があり、世界に徳之島ファンを増やす。それには学校を作るのが早いと思う。特許にしてその収入が町に還元され、さらに各戸に行き渡り、生活固定費（たとえば水道費など）をカット出来れば潤いを感じるのでは。バイオは菌類の発掘がキーポイントとなる。世界的に見ても徳之島は、注目される要素が非常に高く、なかでも南部が顕著と思われる。  
「いつも見ている光景に宝あり。」

今回の原稿作成にあたりいろいろと悩み、考えさせられた数週間でした。  
友人・知人や仲間からの意見を参考にさせて頂き、書かせて頂きました。

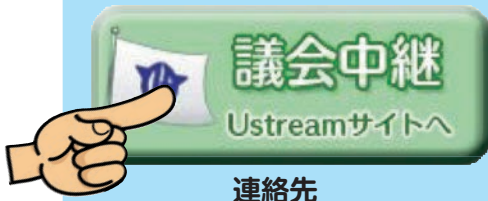
伊仙町伊仙 佐倉 功一

# ～「議会中継」インターネットで随時配信中～

ご視聴ありがとうございます。

おかげさまで、**通算10,000アクセス**を突破。町民の皆様をはじめ、町内外からお寄せいただいたご意見やご要望、また納めた税金がどのように使われているのか、すべてが議会中継で視聴できます。議会中継の放送時間は、議会開会中は生放送を行っており、生放送が視聴できない方の為の録画配信は、「24時間いつでも」インターネット環境が整っているお手持ちのパソコン、またはスマートフォンから視聴可能です。

ご覧になられたことがない方は、ぜひこの機会にご覧いただきますようご案内致します。



## アクセス方法

伊仙町公式HPをアクセス→伊仙町公式HP内の左にあるアイコンをアクセスすれば視聴可能です。アクセス後USTREAMのサイトへ移行します。

## 連絡先

伊仙町議会事務局（桜山、佐平）

TEL：0997-86-3111（内16） FAX：0997-86-2301

住所：〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町大字伊仙1842番地

# 議会のうごき

- 平成24年10月
  - 7日 町制施行50周年記念町民体育祭 伊仙町総合ラウンド 議員全員
  - 9日 議会広報編集委員会（11月号）（議会委員会室）議長・広報編集委員5名、事務局
  - 15日 平成24年第4回臨時会告示
  - 18日 平成24年第4回臨時会開会（本会議場）議員全員
  - 24日 議会広報編集委員会（11月号）（議会委員会室）議長・広報編集委員5名・事務局
  - 25日 鹿児島県議会議員 福司山宣介氏と語る会（ほーらい館）議員全員
  - 27日 町制施行50周年記念式典・祝賀会（伊仙町総合体育館）議員全員
  - 28日 町制施行50周年記念 徳之島地域文化情報発信施設柿落とし式典（徳之島なくさみ館）議員全員
  - 29日 奄美大島信用金庫伊仙支店開設記念式典（ほーらい館）議長
- 平成24年11月
  - 5～7日 離島議長行政査（沖縄県宮古島市那覇市）議長
  - 13～15日 第31回離島振興市町村議会議長会全国大会・町村議会議長会全国大会（東京都）議長
  - 23日 町制施行50周年記念産業祭（ほーらい館）議員全員
  - 26～27日 奄美群島広域事務組合議会定例会・市町村議会議長会 他（奄美市）議長・事務局長
- 平成24年12月
  - 3日 平成24年第4回定例会告示
  - 5日 鹿児島県町村議会議長会・第3回理事会（鹿児島市）議長
  - 6日 区長会（中央公民館ホール）正・副議長
  - 10日 議会運営委員会（議会委員会室）議長・議会運営委員5名・事務局
  - 10日 農業関連施設行政視察（徳之島町TMRセンター 美農里館 他）議員全員・事務局
  - 11日 平成24年第4回定例会開会（本会議場）議員全員
  - 22日 幸徳保育園30周年式典・障がい者関連シンポジウム（ほーらい館）議員全員

※ 掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

## 編集後記

町民の皆様、**明けましておめでとうございます。**

旧年中は、町制施行50周年の節目でもあり、またさらなるご理解とご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は領土問題や政権交代など国内外問わず慌ただしい年となり、なかでも私たちの住む奄美群島にあっては度重なる自然災害に遭い、農作物や生活基盤の復旧に追われることとなりました。

私たち議会議員といたしましては、この一連の災害や町民の生活基盤の安定化に向けた議論を、議会等を通して積極的に行ってまいりましたが、今年はその教訓を活かし、何が何でもこの町の活性化並びに町民の所得向上の糸口を見出していきたいと考える次第であります。

皆様におかれましては、年始早々大変お忙しいかと思いますが、今一度伊仙町の底力を発揮し、いかなる困難にも打ち勝つ、団結力と不屈の精神で名実ともに日本の町を目指していきましょう。本年も伊仙町議会に対してご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（文責 伊藤 一弘）

## 議会広報編集委員会

- 委員長 琉 理人
- 副委員長 清水喜玖男
- 委員 永岡 良一
- 委員 前 徹志
- 委員 伊藤 一弘